

| | |
|------------------------|---|
| 授業科目名 | 教育学研究法A |
| 科目番号 | CB11137 |
| 単位数 | 2.0 単位 |
| 標準履修年次 | 2 年次 |
| 時間割 | 春AB 月3,4 |
| 担当教員 | 蒔苗 直道, 國分 麻里, タスタンベコワ クアニシ, 徳永 智子 |
| 授業概要 | 前半の1/2では、論文の構成、文献の扱い、プレゼンの作法(練習を含む)など基本的な研究入門を扱う。後半の1/2では、分かりやすい教育学に関する論文(英文を含む)を題材に、論文の目的、展開、構成、結論の書き方について学ぶ。 |
| 備考 | 教育学類生に限る。 実務経験教員 対面 必修科目 |
| 授業方法 | 講義、演習及び実習・実験・実技 |
| 学位プログラム・コンピテンスとの関係 | 「2. 教育学の基礎的体系的知識」「3. 教育学における総合的思考力」 |
| 授業の到達目標(学修成果) | 教育学における文献の読み方および英語文献の読み方を理解し、教育学研究における文献講読の基礎に培う。 |
| 授業計画 | 第1回 教育に関する文献の読み方:内容を理解する(蒔苗) 第2回 教育に関する文献の読み方:自身の理解を評価する(蒔苗) 第3回 教育に関する文献の読み方:文章の構造をとらえる(蒔苗) 第4回 教育に関する文献の読み方:主張の妥当性を吟味する(蒔苗) 第5回 教育に関する文献の読み方:まとめと評価(蒔苗) 第6回 人文社会科学に関する論文の講読:概念の整理と構造(國分) 第7回 人文社会科学に関する論文の講読:批判的視点(國分) 第8回 教育学に関する論文の講読:概念の整理と構造(國分) 第9回 教育学に関する論文の講読:批判的視点(國分) 第10回 教育学に関する論文の講読:まとめと評価(國分) 第11回 教育社会学に関する英語論文の講読:先行研究のレビュー(徳永) 第12回 教育社会学に関する英語論文の講読:方法(徳永) 第13回 教育社会学に関する英語論文の講読:結果(徳永) 第14回 教育社会学に関する英語論文の講読:考察と結論(徳永) 第15回 教育社会学に関する英語論文の講読:まとめと評価(徳永) 第16回 ジェンダー教育に関する英語論文の講読:概念の整理(クアニシ) 第17回 ジェンダー教育に関する英語論文の講読:研究方法(クアニシ) 第18回 ジェンダー教育に関する英語論文の講読:結果(クアニシ) 第19回 ジェンダー教育に関する英語論文の講読:結論と考察(クアニシ) 第20回 ジェンダー教育に関する英語論文の講読:まとめと評価(クアニシ) |
| 履修条件 | |
| 成績評価方法 | 各担当で評価を行い、その総合点で評価する。蒔苗(25%) 國分(25%) タスタンベコワ(25%) 徳永 智子(25%) |
| 学修時間の割り当て及び授業外における学修方法 | 講義および演習 授業で指示する課題に取り組む 授業で取り上げた関連文献を調べる |
| 教材・参考文献・配付資料等 | 必要な教材は授業において配布する |

| | |
|--|--|
| <p>オフィスアワー等（連絡先含む）</p> | <p>各担当者に事前連絡すること。 蒔苗 直道 オフィスアワーは特に定めないが、事前連絡をすること makinae.at.human.tsukuba.ac.jp 國分 麻里 kokubu at human.tsukuba.ac.jp タスタンベコワ クアニシ 徳永 智子 水曜11:30-13(事前のアポイントをとること) tomokot human.tsukuba.ac.jp(を at に)</p> |
| <p>その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）</p> | |
| <p>他の授業科目との関連</p> | |
| <p>ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）</p> | <p>TA配置有り</p> |
| <p>キーワード</p> | <p>教育学 文献講読 英文講読</p> |